

平成25年度 事務事業評価シート

事業の概要	事務事業名	障害者施設整備補助事業						担当部	健康福祉部		
	会計区分	一般会計			事業類型	施設整備系		担当課	福祉課		
	事業期間	平成12年度以前			～	平成30年度以降		担当係	障がい福祉係		
	総合計画 分野別計画	主目的	3 保健福祉		14 障がい者(児)福祉		1 障がい者に自立を支援する				
		副目的									
	予算区分	款	3	項	1	目	2	大	11	中	1
	根拠法令・個別計画	障害者自立支援法									
	目的 (対象をどの様な状態にするのか)	民間社会福祉法人による障がい者施設整備を支援し、障がい者が地域で安心して自立して生活できる環境を提供する。									
	内容 (手段)	<p>◆24年度実施内容 事業者が放課後等児童デイサービスなどの施設を整備する場合に、整備費の一部を補助した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・補助申請の受付、審査を行った。 ・補助金の交付を行った。(各事業者からの申請に基づき補助を決定) ・実施の確認を行った。 ・補助金の確定及び精算を行った。 <p>その他財源は社会福祉基金を充当</p> <p>◆24年度直接経費の内訳 障害者施設整備費補助金(10,000千円) 【その他財源の内訳】 社会福祉基金繰入金(10,000千円)</p> <p>※障害者自立支援法は、平成25年4月より障害者総合支援法に変更。</p> <p>◆25年度直接経費の内訳 手数料(4,355千円) 樹木伐採委託料(5,000千円) 用地購入費(16,322千円) ※新規事業により、土地の購入及びその土地の樹木の伐採等を委託するため</p>									
	受益者負担	無									

		単位	H22決算額	H23決算額	H24決算額	H25予算額		
コスト	費用	直接経費	千円	9,985	10,000	10,000	25,677	
		正職員	従事者数	人	0.01	0.01	0.01	0.01
			人件費	千円	53	53	53	53
		その他職員	従事者数	人	0.00	0.00	0.00	0.00
			人件費	千円	0	0	0	0
	費用合計	千円	10,038	10,053	10,053	25,730		
対前年比	%			100.1	100.0	255.9		
財源	一般財源	千円	1,038	53	53	25,730		
	国・県支出金	千円	0	0	0	0		
	その他財源	千円	9,000	10,000	10,000	0		

業	活動指標名	単位		H22	H23	H24	H25
	績	新規施設整備に対する補助	件	目標	—	—	—
実績				—	1	1	
業	施設の大規模修繕に対する補助	件	目標	—	—	—	—
			実績	1	—	—	
績	成果指標名	単位		H22	H23	H24	H25
			目標	—	—	—	—
業	新規施設整備に対する補助	件	目標	—	—	—	—
			実績	—	1	1	
績	施設の大規模修繕に対する補助	件	目標	—	—	—	—
			実績	1	—	—	

事業の自己評価	平成24年度の達成状況	18歳未満の障がい児が施設等に通り、日常生活における基本的な動作の指導、集団生活への適用訓練を行うため等の施設を新築する社会福祉法人に対して補助を実施し、障がい児の支援を行った。		
	事業実施における課題	障がい者が地域で安心して生活するための施設が不足していることから、補助限度額等について見直しを検討する必要がある。		
	事業を縮小・廃止したときの影響	市単独の制度であり、廃止・休止も選択肢としてはあるが、施設数が相対的に不足しており、施設数の増加や既存施設の改修等が停滞する可能性がある。		
	平成25年度の改善内容	25年度における事業の改善・見直し内容(新規追加事項、廃止・削減事項等)		
	平成26年度の事業の方向性	方向性の判定	維持	事業のボリュームを現状規模で維持すべきもの(対象や手段を見直す場合も含む)
		判定理由	特に日中活動の場が不足している状況であることから、現状どおり補助を実施すべきと判断した。	
26年度以降の改善案		国の施設基準や補助単価改正等にあわせ、対象施設や補助限度額等について見直しをしながら事業を実施する。		

二次評価	方向性の判定	判定理由
	維持	一次評価のとおり。